

# 進路支援通信

NO.1



湘南養護学校  
支援連携部  
進路支援係  
2021/4/20(火)  
TEL 34-7244

SHONAN SHINROSHIEN NEWS LETTER

## <令和3年度 新体制>



今年度の進路支援係は次の通りです。

担当学部・学年	進路専任	学部・学年進路担当
高等部3年生	増田 祐子	井上 あい
高等部2年生	小中 勇人	高橋 薫子
高等部1年生	森 千佳子	金敷 匡弘

このメンバーで、校内外の実習や進路相談、情報提供等を進めていきます。高等部卒業後の社会参加に向けて、進路支援係と学級担任が連携して支援にあたっていきたくと思いますので、よろしくお願いたします。

この「進路支援通信」では、進路に関わる様々な情報提供を行っていきます。ご感想、ご要望等がございましたら、随時係にお寄せください。



## <保護者対象の学習会及び見学会>

本校では、年間を通じて保護者を対象とした「進路学習会」や福祉事業所および企業の「見学会」を企画しています。こうした活動を通して、高等部のみならず、小中学部の早い段階から卒業後のライフスタイルに関する具体的なイメージを持つことができます。子どもたちの社会自立、社会参加を考えていく上でとても重要な機会ですので、ぜひご参加ください。

特に、夏と秋に行われる福祉事業所見学会については、卒業後に福祉事業所の利用を考えている高等部1年生や小・中学部の保護者の皆様には、ぜひ参加していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

7月5日(月)～7月16日(金)	福祉事業所見学会① 課業中
7月26日(月)～8月6日(金)	福祉事業所見学会② 夏季課業中(親子での参加可)
10月28日(木)	進路学習会
11月1日(月)～11月19日(金)	福祉事業所見学会③ 課業中
11月25日(日)	施設見学会



詳しくは事前にお知らせのプリントを配布しますので、ご確認ください。



## ☆社会参加に向けて家庭でできることとは？☆

### 色々なことを経験する

◇ 「うちの子はできないことが多いからやらせたらかわいそう」と思い親がやってあげてしまうことがあるが、本人の将来を考えると、やらせないことの方が本人にとってかわいそうになってしまう。

◇ 家の手伝いを行うことでも色々なことが身に付く。



### 趣味を持つ

◇ 好きなことがあることは、仕事のモチベーションにつながる。

### マイルールだけではなく、社会のルールにも目を向ける

◇ 社会に出ると自分（子供）が社会に合わせなければならない場面が多い。そのため、マイルールではなく他の人はどうかという視点でお子さんと接していただきたい。

## ☆手伝いについて☆

手伝いに関しては、学校でもよくご家庭にお話をさせていただいており、卒業後の自立と社会参加に向けてのお子さんにも大切な経験であると考えています。では、手伝いといってもどのようにさせたらよいのか？雇用部会等で聞いたお話をまとめました。

### ルールを設ける

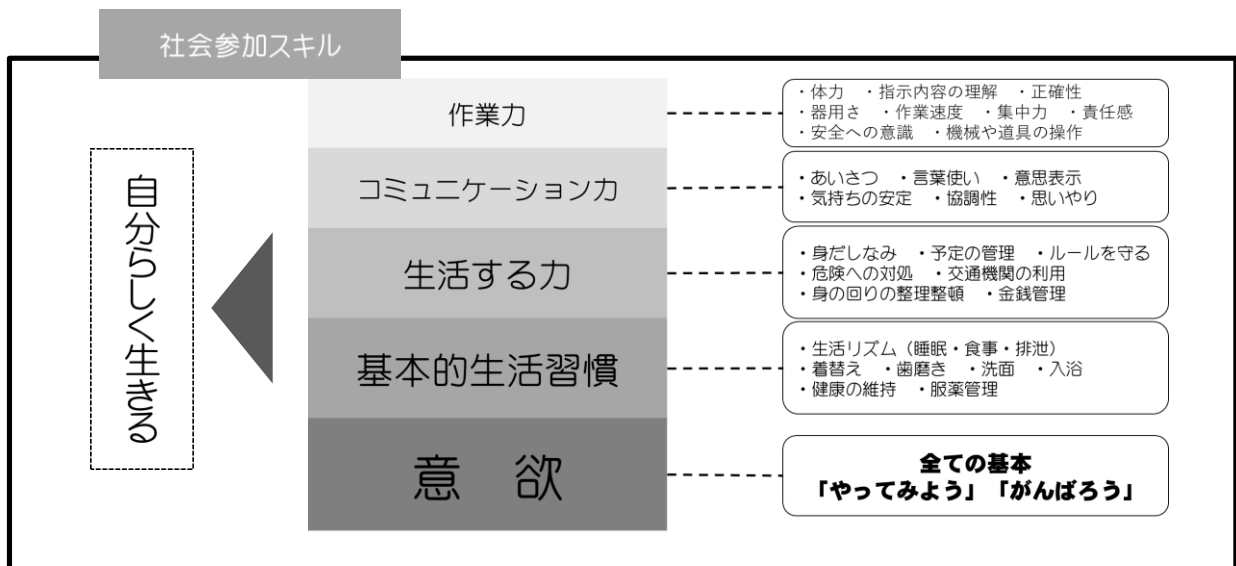
・会社では必ずルールがある。そのため、手伝いでも物の置き場所や手順などルール通りに行うことで、ルールを守ることが身に付けられる。

### 手伝いの対価（お小遣い）を渡す

・仕事をする→お金をもらう→好きなことに使える→また仕事をすれば好きなことに使えるお金がもらえる、と仕事に対する意欲や働く意味、モチベーションアップにつながる。

### 「ありがとう」と伝える

・役割を与え、しっかりできた時には「ありがとう」と伝えることで、達成感ややりがいにつながる。



どの項目も卒業後の社会生活には大切なことですが、まずは土台となる部分がすべての基本となります。

そのために例えばご家庭で「手伝いをさせ、できたらほめる」ということや、その他の場面でも達成感を持たせられる工夫支援を日常生活の中で積み重ねていくことが、意欲を高めることにつながっていきます。

学校でもこの「社会参加スキル」を共有し、児童・生徒のどの部分が伸びていくといいかな、と意識しながら指導にあたっています。

家庭と学校それぞれでできることは異なりますので、協力しながら取り組んでいければと思います。

進路担当は、普段なかなか小・中学部の保護者の方とお話する機会がありませんが、進路学習会の際や普段でも、気になることがありましたら、ぜひお気軽にお声がけください。